

2021年5月12日

患者団体各位

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

## EFPIA Japan患者団体支援プログラム「PASE」

### 第4回PASE AWARD募集のご案内

- 「新型コロナウイルス感染拡大下における課題と、  
つながる・支える社会作りのための活動」をテーマに -

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）は、患者団体支援プログラム「PASE（Patient Advocacy Support by EFPIA Japan）」の一環として、第4回PASE AWARDを実施します。本年は、「**新型コロナウイルス感染拡大下における課題と、つながる・支える社会作りのための活動**」を応募テーマとし、患者団体による活動計画の募集を開始します。大賞受賞団体（最大2団体）には助成金50万円を、健闘賞受賞団体（最大3団体）には助成金15万円を提供します。

昨年から猛威を振るっている未知のウイルスとの闘いのため、私たちの生活にも様々な場面で制限が求められるようになりました。そのような中、孤独感を強める患者さんも多く、周囲の理解向上や、社会や患者さん同士のつながり、また医師との円滑なコミュニケーションが更に重要となってきています。

第4回目となる本年は、新型コロナウイルス感染症を予防しつつ、適切な診断・治療を受け、疾患を適切にコントロールするために必要な情報提供活動、また医師とのコミュニケーションをサポートするためのオンラインツールやSNS等を活用した患者団体ならではの支援活動、そして、患者さんの声を反映した医療政策の実現に向けた活動案を募集します（ピアサポート活動やおしゃべり会などは応募の対象外とします）。

EFPIA Japanは日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで、患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを支援していきます。

---

EFPIA Japan

ThinkPark Tower, 2-1-1, Osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-6017

Tel: +81-3-6417-2032 Fax: +81-3-6685-4870

## **第4回 PASE AWARD 応募要項**

### ■ 応募テーマ:「新型コロナウイルス感染拡大下における課題と、つながる・支える社会作りのための活動」

患者さんの社会的孤立を防ぎ、適切な医療を受けられる社会実現のための活動計画を募集いたします。例えば、SNS等を活用した情報提供や医師とのコミュニケーションサポート、社会的啓発や医療政策実現のための活動など、疾患と共に生きる方々を広くサポートする活動に限ります。

(ピアサポート活動やおしゃべり会などは応募の対象外とします)

### ■ 応募要項

#### 1. 応募資格：

- ① 日本の患者さんを対象として活動している患者団体であること
- ② 社団法人、財団法人、NPO 法人など、正式に登録された非営利団体であること
- ③ 患者団体として明確な目的を持っていること
- ④ 助成金を用いる活動の具体的な実施計画を持っていること（助成金の利用方法を含む）
- ⑤ 助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）

#### 2. 採択団体に求められる事項：

- ① EFPIA Day におけるオンライン授与式に参加すること（2021年9月開催予定。メディアによる取材及びスケジュール変更の可能性があります）
- ② 2022年6月末までに助成金を用いた活動を実施すること
- ③ 2022年10月末までに活動実施報告書（A4用紙2枚）をEFPIA Japan 事務局に提出すること

#### 3. 助成金の用途：

明確な実施計画を有するプロジェクトに用いていただく必要があります。個人への現金の供与、団体の運転資金への補填等には利用できません。

#### 4. 応募方法：

下記の事項を応募用紙（自由書式）に記載の上、PDF フォーマットにて EFPIA Japan PASE AWARD 事務局（pase-award@cocoknots.co.jp）宛てに2021年7月2日までにご送付ください。

#### 5. お問い合わせ先：

EFPIA Japan PASE AWARD 事務局（株式会社ココノッツ内） 池森・石山  
TEL: 03-5213-4410  
Mail: pase-award@cocoknots.co.jp

**■ 応募用紙の記載事項**

## 1. 団体に関する情報：

- ① 団体名（英語及び日本語）
- ② ウェブサイト URL
- ③ 担当者名（E メールアドレス及び電話番号）
- ④ 役員名簿
- ⑤ 定款
- ⑥ 登記簿の写し、または、行政及び行政から委託を受けた団体が運営しているウェブサイト上で登記されていることを示すページの写し（下記参照）  
NPO の場合：<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/>  
公益法人の場合：<https://www.koeki-info.go.jp/outline/index.html>  
一般財団/社団法人の場合：<http://www.disclo-koeki.org/kensk/index.html>
- ⑦ 前年の収支報告書の写し

## 2. 小論文（1,500 字程度、以下の 2 点について記述）：

- ① 団体が実施した過去の活動とその具体的な成果（患者さんへの献身及び貢献を示すもの）
- ② 助成金を用いる活動の目的と実施計画（助成金の利用方法を含む）

**■ 審査方法**

1. 小論文の内容に基づき、EFPIA Japan アクセス委員会が上位 5 団体を選出する。
2. 上位 5 団体は、8 月末開催予定のオンライン最終選考会に出席し、EFPIA Japan 最終選考メンバーに対するプレゼンテーション（小論文内容）\*を実施する。  
\*プレゼンテーション時間は 5 分間として、パワーポイントスライド 3 枚までを使用可とする。発表言語は、日本語もしくは英語とする。最終選考メンバーとの QA を 5 分とり、一団体につき合計 10 分間で選考を行う。
3. 実施活動の社会へのインパクト、患者さんの生活への影響、活動への熱意、およびプレゼンテーション（要点の明瞭性、タイムマネジメント、わかりやすさ等）や理事からの質問への回答等を考慮し、採択する団体を最大 2 団体決定する。大賞については 1 団体につき連続 2 回までの受賞を上限とする。また健闘賞として、最大 3 団体決定する。
4. 採択された最大 2 団体は、EFPIA Day におけるオンライン授与式に出席し、メディアに対して採択時のプレゼンテーションを行う。

**■ 採択後の手続き**1. 審査結果の通知：

合格した応募団体に 2021 年 9 月 3 日までに直接お知らせし、後日、EFPIA Japan ウェブサイトに掲載させていただきます。

2. 助成金の授与：

金融機関口座振込により送金します。

## EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE」について

EFPIA Japan は、患者さんと協働を通じて、患者さんのニーズや政策提言を社会に発信する機会と活動をサポートしています。「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan)」は、EFPIA Japan の患者中心志向を具体化する患者団体支援プログラムです。PASE は日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで、患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを支援していきます。

## PASE AWARD について

PASE AWARD は、EFPIA Japan の患者中心志向をより直接的に患者団体に還元し、日本の患者アドボカシーの発展に寄与するために、2017 年に設立されました。一昨年実施した第 3 回 PASE AWARD では、「患者団体として明確な目的を持ち、目標（成果指標）を明確にしていること」、「過去の活動において目的達成に向けた具体的な成果を示していること」、「助成金を用いた活動の具体的な実施計画を持っていること（助成金の利用方法を含む）」、「助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）」の 4 つの評価項目に基づき選考し、応募 15 団体から選出された大賞 2 団体と健闘賞 3 団体に対して、総額 145 万円を提供しました。詳細はリンクをご参照ください。

[http://efpia.jp/link/190902\\_PASE\\_ResultAnnouncement\\_JPN\\_Final.pdf](http://efpia.jp/link/190902_PASE_ResultAnnouncement_JPN_Final.pdf)

## 欧州製薬団体連合会（EFPIA）Japan について (<http://efpia.jp/>)

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 20 社が加盟しています。2019 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 23%を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

## お問い合わせ先：

齊藤 潤

EFPIA Japan 広報小委員会 PASE 担当

〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1-23-1

虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

TEL: 080-7566-8852

Mail: jun.saito@novartis.com

酒井 尚美

EFPIA Japan 患者委員会 PASE 担当

〒141-6017 東京都品川区大崎 2-1-1

ThinkPark Tower

日本バーリンガーインゲルハイム株式会社

TEL: 03-6417-2489

Mail: naomi.sakai@boehringer-ingelheim.com